

四ノ結果

カクテ結果ハ、ベカイ助子及二名ノ春ガ誠首ナレ、他ノ春ハ減給及退命ノ処分ヲ受ケタ

天洋丸ノ會員諸君ハ之ヲ聞イテ、些々期待ニ反シタモノ、止ムヲ得ザルモノトシテ諒解シタ。

本會ハ之ニ對シ、天洋丸ト同一ノ意見ヲ有スル事ヲ正當ナル事ヲ信ジタ。

五事件ノ原因ト対策

郵船ニハ創立以來ノ傳統的悪習慣カアル、土カ為ノ二度々仕事ニ差支ヘカ出来、船客ノ不満足ヲ歸フ事カアル。コノ結果ハ会社ガ換テスルヤウニナル。其処ガ吾々ハ会社ノ為メニ、会社ノ發展ノ為メニ、カ、ル悪制度ヲ廢止スルヤウ会社へ願出ル事ノ準備テアルコトヲ思ワタ。天洋丸ノ諸君モカク思ワタ。ソウシテ別紙ハ天洋丸司射部員ノ提案ニ對スル聲明書ヲ添附シ、願書ヲ五月十九日附テ本會ヨリ会社へ提出シ、六月五日迄ニ回答セラレン事ヲ希望シタ。

此ノ行動ハ決シテ過激デモナク、破壊デモナイ。否建設テアル。即チ新ラシキ善キ制度ヲ樹立スル為メニ、ソノ邪魔ニナル古ク悪キ制度ヲ取り除カウトスル、テアル。

六在港會員協議會

然ルニ満足ナル回答ハ遂ニ期日迄ニ未ナク、夕。天洋丸ハ六月九日午

後二時神戶ニ入港シタ。事態ハ愈々急ガケル。之ヨリ先キ本會ハ、横浜ニ於テ臨時理事会、神戶ニ於テ在港船臨特協

議會ヲ開キ善キ案ヲ計ツタ。又村松理事ヲ派シテ長崎港ヨリ天洋丸ニ乗組マシメテ報告ヲ行ワタ。

九日夜ニハ事態ガ急迫シタ。テ、天洋丸、他、香取、赤島、蘭貢、并加拉等、會員等召集シテ深更迄対策ヲ協議シタ。